

# 川上ダム通信

2019  
7  
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL : 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
(右の QR コードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 166  
Since 2005

## ～川上ダム建設促進期成同盟会 総会開催・工事現場視察～

# ダムの1日でも早い完成を!

5月31日(金)、「川上ダム建設促進期成同盟会」(杉川<sup>そまかわ</sup>会長)の総会が川上ダム建設所において開催されました。この同盟会は、ダムの早期完成のための要望活動などを行うことを目的とした地域住民代表による組織で、この日は来賓・会員・関係者合わせて約30名の出席のもと、総会開催となりました。

総会では、杉川会長から「今年はダム本体のコンクリート打設が始まる。ダムの早期完成を望むとともに、ダムが地域振興の資源として活用されることを願う。」と挨拶がありました。来賓の岡本伊賀市長からは「地域住民の一層の安心安全のために、ダムの早期完成が望まれる。」とのご祝辞がありました。

総会後の意見交換会において、当建設所からダム建設事業の現況報告を行ったのち、現場展望台「WELCOME川上ダム観眺台(みてちょーだい)」、ダム本体コンクリートの骨材貯蔵設備、ダムサイトを視察していただき、工事が順調に進捗していることを確認していただきました。

地域住民の皆さまの力強い応援にお応えできるよう、完成後のダムが地域の資産として活用されることを願い、安全を第一に環境保全に配慮しながら着実に事業を進めてまいります。 【総務課 大西誉朗】



ダムサイトでの視察のようす



挨拶される杉川会長



祝辞を述べられる岡本市長

# 捨てる民あれば 拾う民あり

～ アユ漁解禁目前！きれいな川を守るために！ ～

5月31日（金）、本年度で7回目となる河川清掃を伊賀川漁業協同組合、伊賀市、機構及び川上ダム工事関係受注者から65名が参加し、実施しました。今回は、川上ダム下流の前深瀬川（木津川合流点～花代井堰）と木津川本川（前深瀬川合流点～戒橋）で作業を行いました。

この清掃活動は、アユ漁の解禁（6月9日から友釣り解禁）を前にきれいな川を守ろうという趣旨のもと取り組みを続けています。



木津川本川を清掃中



分別も行いました

参加者の集合写真



数日前の降雨により流れたごみも多かったとの声もありましたが、一般ごみの他、タイヤ、雨どい、鉄くず等々を含め、軽トラックいっぱいのごみを回収しました。道路沿いから投げ込まれたであろう大量の弁当殻やバーベキュー後の残がいには、参加者も困り顔でした。

この活動が皆さんの意識向上に繋がり、きれいな川が維持されることを願っております。

【用地課 西岡亜紀】

## ～伊賀市職員の皆さまがダム研修に訪れました～

5月21日（火）・24日（金）の2日間にわけて、「川上ダム研修会」として延べ35名の伊賀市役所職員の皆さまが川上ダム建設所を訪れました。本研修会は、伊賀市内において『歴史的な大型公共事業』を実施中であることから、同市からの申し込みで開催されたものです。

研修会では、事業概要と工事進捗状況の説明を行ったのち、「WELCOME川上ダム観眺台（みてちょうだい）」において、今後の施工予定・コンクリート打設の方法および機械設備能力などを説明し、確認いただきました。その後、上流仮設備ヤードに移動し、ダムコンクリート用骨材の保管状況や骨材の品質管理手法なども確認いただきました。

研修会に参加された伊賀市職員の皆さまは、ダムの施工方法や設備の能力などについて活発に質問され、ダム建設事業の規模の大きさを実感されていました。

【工務課 中野春男】



観眺台（みてちょうだい）の研修状況



見上げる先は「骨材貯蔵設備」

# 川上ダム工事現場見学会 好評開催中

川上ダムでは、昨年12月より工事現場見学会を実施しております。これまで約250名の参加を頂くとともに、好評につき今年4月より募集定員を16名から28名に増員しております。今しか観られないダム工事現場の様子を、この機会に是非ご覧ください。詳しくは川上ダムホームページから。なお、参加費は無料です。

見学会の  
みどころ

★普段入れないダム工事現場へ入る機会！

…伊賀市内の「歴史的な大型公共事業」期間限定のイベントです。

★毎回違いを味わえる、変化していく現場の光景！

…参加する度にダムが出来上がっていく様を感じることができます。

★川上ダム職員がダムの見所を案内！

…川上ダム職員が、情熱と真心ある案内を行います。

参加者限定にちょっとした  
プレゼントもあるかも？



〇太郎

工事現場で記念撮影！



参加者の皆さまの主な感想

- ・ダムが間近で見れてよかった（10代・男性）
- ・好きなダムが皆さんの親切なご説明でもっと好きになりました（40代・女性）
- ・毎回、見学できる場所が変わっていて嬉しい（50代・女性）

【経理課 西澤貴之】

## 爽やかに駆け抜けた 第32回青山高原つつじクォーターマラソン

5月26日（日）、川上ダムの地元、伊賀市主催の「青山高原つつじクォーターマラソン大会」に、川上ダムの職員14名を中心とした水機構チームで参加しました。晴れ渡った空の下、沿道からのエールを追い風にして爽やかに（？）走り抜けた、ヒーロー達のコメントを紹介します。



他事務所職員や職員の家族も一緒に記念写真

【10.55キロの部】

スタッフや地元の皆さまに大きな声援をかけていただき、なんとか制限時間内に完走することができました。起伏の激しいコースではありましたが、青山高原の大自然の中を走って行くのは、最高に気持ちよかったです。

【工務課 山田 聖】



【5キロの部】

青山高原の尾根沿いを走る起伏の激しいコースと当日の暑い日差しは、高地から望む絶景を堪能する余裕すら与えない厳しいものでしたが、沿道からの温かい声援や激励に後押しされ、無事ゴールすることが出来ました。マラソン終了後は、伊賀市地場産品の抽選会が催され、なんと『伊賀米』を獲得！これから始まる猛暑は、『伊賀米』から得られるエネルギーを糧に乗り越えたいと思います。

【機械課 下園英世】



## ダム本体コンクリート打設へ向け、基礎地盤検査が始まりました。

5月29日(水)、ダムサイト左右岸端部及び減勢工部にて国土交通省 近畿地方整備局の検査員による「第1回基礎地盤検査」を受検し、良好な基礎地盤であることが確認されました。

コンクリートダムの「基礎地盤検査」は、コンクリート打設前に基礎掘削後の岩盤面の状態や岩盤表面のハンマーの打撃音による岩盤の堅さなどを確認し、基礎地盤の適否を検査するものです。

今後も工事の進捗に合わせて、適宜、基礎地盤検査を受検し、安全・安心なダム建設に努めてまいります。



ハンマーの打撃音等で岩盤を検査しているところだよ。



ダムの人

### ~本体工事の進捗状況~

転流工		基礎掘削	基礎処理	堤体打設	試験湛水	完成!
H30.4▼	H30.9▼	H31.4▼	現在▼	R元.9	R3.10	(R5.3 予定)
仮排水路 トンネル	仮締切工					

  : 完了    
   : 施工中    
   : 未実施

【調査設計課 村上一徳】

## 川上ダム工事現場見学会開催中!

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第8回】令和元年7月21日(日)

【第9回】令和元年8月18日(日) (7月1日より募集開始します!)



夏休みの思い出作りにぜひ、ご参加ください!

## イベントのお知らせ

### 第35回 青山夏まつり(花火大会)

開催日: 令和元年7月14日(日)  
 開催場所: 青山公民館・青山ホール前周辺  
 お問い合わせ: 青山夏まつり実行委員会  
 阿保地区市民センター  
 0595-52-2000

### 第12回 逆柳の颯穴まつり

開催日: 令和元年7月28日(日)  
 開催場所: 伊賀市高尾 逆柳の颯穴  
 お問い合わせ: 高尾地区市民センター(千方伝承会)  
 0595-55-2700

## 編集後記

梅雨が明ければ、いよいよ夏本番! 暑い時間帯は、つつい涼しい車で移動したくなりますね。

そこで最近、気になるのは自動ブレーキ機能を搭載した車両。シニア世代の両親だけではなく、自分の車にも採用したいものです。とはいえ、夏の疲れに負けない体づくりや疲労回復術も活用し、暑い時期を乗り切りましょう。

### 【広報誌発行事務局】

編集長	淵上 (所長)		
デスク	大西 (総務課長)	中野 (工務課長)	
記者	山口 (総務課)	西岡 (用地課)	
	子川 (調査設計課)	小山 (環境課)	
	藤澤 (工事課)	後 (機械課)	
	山田 (工務課)		